

向井山朋子

TOMOKO MUKAIYAMA'S AIZAWA

知らない場、不可解な事柄に出会わずと、
そこに「熊野的」なものを探そうとしていることに、此のごろ気がついた。
聖と穢れ、美と醜、実在と架空すら混在するこの土地の記憶を、
音楽と映像で紡いでみようか。

向井山朋子

KUMANO

AICHI

2021年

10月22日(金)19:00 23日(土)14:00

愛知県芸術劇場 小ホール

Oct.22Fri, 23Sat, 2021

Aichi Prefectural Arts Theater, Mini Theater

SHINGU

10月27日(水)19:00 28日(木)19:00

和歌山県新宮市 丹鶴ホール

Oct.27Wed, 28Thu, 2021

Tankaku Hall

KUMANO 熊野

音楽

ロベルト・シューマン「子供の情景」より眠っている子供
クロード・ヴィヴィエ「Shiraz(シラズ)」(1977)
向井山朋子 新作 ほか

舞台

一見映画上映のように見える舞台、スクリーンの後ろにぼんやりとピアノとピアニストの姿が浮かび上がり、やがて映画の中でのパフォーマンスが始まる。

映像

熊野の風景、古アルバムの一片などが加工・編集を繰り返されることにより見えないもののイメージを創り出す。

華

死を包括しながらもヴィヴィッドな作品を発表し続ける華道家、片桐功敦による、活ける花々。片桐の参入がKUMANOに立体的要素を加える。

※上演時間 約70分(予定)/途中休憩なし

コンセプト: 向井山朋子

映像・インスタレーション・照明: 向井山朋子、レニエ・ファン・ブルムレン

ピアノ: 向井山朋子

いけばな: 片桐功敦

テクニカルディレクター: 遠藤 豊 (LUFTZUG)

プロダクションマネージャー: 上原聡子、眞鍋弥生

製作: 向井山朋子ファンデーション、一般社団法人マルタス

共同製作: 愛知県芸術劇場、ここから実行委員会

助成: オランダ舞台芸術財団、公益財団法人福武財団、公益財団法人全国税理士共栄会文化財団

Tomoko
Mukaiyama
Foundation



FONDS
PODIUM
KUNSTEN
PERFORMING
ARTS FUND NL

公益財団法人 福武財団

【愛知公演】

2021年

10月22日(金) 19:00開演 23日(土) 14:00開演 開場は開演15分前

愛知県芸術劇場 小ホール (地下鉄栄駅・名鉄栄町駅から徒歩5分)

名古屋市中区東栄1-13-2 愛知芸術文化センター地下1階 <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/>

チケット料金(税込み、全席自由): 一般 4,000円 / U25 1,000円

団体割引(一般のみ) 10名以上 3,600円

※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)。 ※車いすでご来場の方、団体割引は下記問合せ先に取扱い。

チケット発売開始 9月10日(金) 10:00~

▶愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/>

▶愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階) TEL: 052-972-0430

平日10:00-19:00 土日祝日10:00-18:00(月曜定休 / 祝日場合は翌平日)

お問合せ: 愛知県芸術劇場 Email: contact@aaf.or.jp

TEL: 052-211-7552(10:00~18:00) FAX: 052-971-5541

主催: 愛知県芸術劇場、向井山朋子ファンデーション、一般社団法人マルタス

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



主催者からのお願い
(新型コロナウイルス感染症関連)



【新宮公演】

2021年

10月27日(水) 19:00開演 28日(木) 19:00開演 開場は開演15分前

丹鶴ホール (JR新宮駅から徒歩10分)

和歌山県新宮市下本町2-2-1 <https://www.city.shingu.lg.jp/>

チケット料金(税込み、全席自由): 一般 2,500円 / 学生 500円 ※学生の対象(高校生以下で、学生証・生徒手帳を提示)

チケット発売開始 9月17日(金) 10:00~

▶丹鶴ホールWEBチケットストア <http://p-ticket.jp/shingu>

▶株式会社関三吉商店 (TEL:0735-22-5271) ▶文具センターツツ井 (TEL:0735-22-2151)

▶福田時計店 (TEL:0735-21-2177) ▶熊野川温泉さつき (TEL:0735-44-0193)

▶雲取温泉 高田グリーンランド (TEL:0735-29-0321)

お問合せ: 新宮市教育委員会文化振興課 E-mail: bunka-fukugou@city.shingu.lg.jp

TEL: 0735-23-3333 FAX: 0735-23-3370 平日(月~金)8:30~17:15 ※祝日を除く

主催: 一般社団法人マルタス、向井山朋子ファンデーション、ここから実行委員会 共催: 新宮市教育委員会

助成: オランダ舞台芸術財団、公益財団法人福武財団、公益財団法人全国税理士共栄会文化財団

紀伊半島に位置し、中世から日本を代表する巡礼地、熊野。現実と非現実、身体と精神、神聖と穢れが混沌と共存するこの土地からインスピレーションを得て、向井山朋子はこれまでも幾度か作品を発表してきた。今回映画人レニエ・ファン・ブルムレンと協働し、熊野で撮影した映像、ピアノ楽曲と自然音と電子音が交差する音世界、リアルタイムのコンサートと映像の投影を重ねる方法で、現実と架空のあわいの視覚化を試みる。ジェンダー、生と死が通奏低音となり、向井山の幼少の頃の記憶を映像で追体験しながら、極私的な視点で熊野の世界を再構築する。

向井山朋子

TOMOKO MUKAIYAMA

ピアニスト/美術家/ディレクター。アムステルダムを拠点に活動。1991年ガウデアムス演奏家コンクール優勝後、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、ニューヨークフィルハーモニー、シアトル交響楽団、ロッテルダムフィル等に招かれ、新曲の初演や作曲家へのコミッションを続けている。従来形式にとらわれないコンサートやパフォーマンス作品、映像作品をプロデュース。照明家ジャン・カルマンとのインスタレーション・パフォーマンス『FALLING』(あいちトリエンナーレ、2013)、ファッションの社会的側面を中心に据えた『LaMode』(2016)、ダンスによる現代の宗教儀式『雅歌』(2018)、ピアノによる展覧会とそとの連続コンサート『ピアニスト』(2019)、原美術館を舞台に森山未來をディレクションした音楽短編映画『TWO』(2021)など多数。14年にVSCDダンス賞(オランダ)、17年に日本ダンスフォーラム賞を受賞。

© Kazumi Kurigami

※やむを得ない事情により、内容等が変更する場合があります。※公演中の入場については、制限させていただくことがあります。※未就学入場不可。愛知公演は23日(土)のみ託児サービスあり(有料・要予約)。※各席は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み決定いたします。